

発行所 大熊町公民館
電話(大野)65番
編集責任者 吉田農夫雄
印刷所 加納活版所
電話(平)2409番

精気に充ちた明るい町

あおくま

4月15日県会議員選挙

- 棄権をしない
○明るく正しい選挙
○よい人えらぼう

昭和四十二年に臨む
町長の施政方針

積極的財政投資えの転換を表明

三月議会定例会は去る十三日開会されたが、昭和四十二年度予算提出に先立ち町長は施政方針を述べた。その大要は次の通りである。

- 1 基幹道路その他主要道路網の整備を図る
2 大野野木場より岩船に至る原野幹線道路の開闢
3 北大和久町道の改良
4 役場前より熊野中学校に至る奥道の完全舗装
5 小良浜野上線奥道舗装
6 広域簡易水道
7 本年度より着工
8 多年懸案であった水道の問題については、水源及び先導地の調査を終ったので、いよいよ昭和四十二年より広域簡易水道を三年三年度計画で実施し、衛生環境の整備を図る。
9 産業経済の開発
坂下ダムは四十三年度着工



＝ピロードにいぶく柳や春の風＝

本町は、原野の町とはいえず六五%が農家であり農業の振興施策は極めて重要である。然しながら耕地の実態は大部分が未整理で、農業近代化の一大障害となっている。この現状よりして土地基盤の整備に重点をおき、農業構造改善事業は最終実施年度の昭和四十三年度より実施できるよう、これが推進を図る。

文教厚生施策病院
改築問題に全力を

昭和四十二年度には苦しい財政下において、大野中学校屋体内体育館及び保育所の建設を、更に現在熊野小学校の改築工事が進行中で、昭和四十二年度中に鉄筋コンクリート製の完全耐火構造の校舎が完成する。

残された問題として、中学校の統合問題がある。これについては教育委員会或いは地域の父兄の方々と充分意見の調整を図って近い将来納得の統合に善処したい。

現在調査を実施中である坂下ダムの建設は、六億三千万円或いは八億円という膨大な工費を要する大事業であつて、

解説

大熊町の財政

国も県もそして市町村も三月といふ月は一応四月から行われる行政の予算が組まれる仕組まになっている。しかし昭和四十二年の国の予算は、一月に行われたため、政府の予算案は決つたものの、国会においての議決は六月になる。そのことによつて国からの補助は少なくなるけれども、現在の約二倍の財政力となつて町民の方々の住みよい町作りがなされるものと期待している。

町費はもとより受益者農民の負担が大きいので、地域農家の充分な理解と協力により、三六二ヘクタールの灌がい水を確保し、更に工業用水利用のため、昭和四十三年度着工を自途として本事業を推進する。

伴う地元負担金五百万円の支出はまことに容易でないが、財政を考慮し、早期解決を図りたい。

住宅問題について

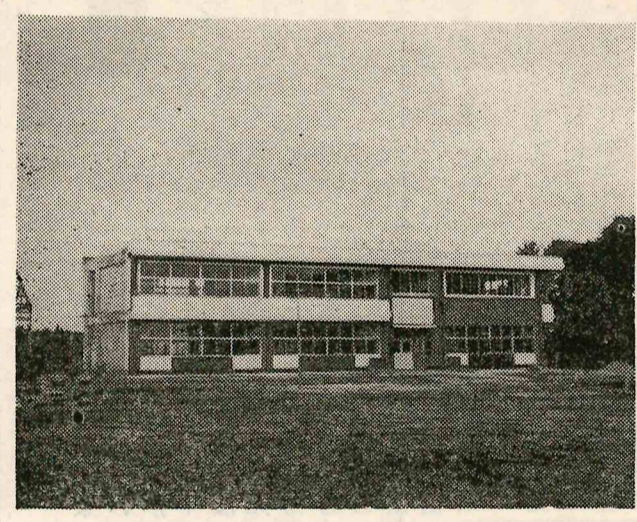
住宅問題については今年二十戸建設したが、じゆう分希望をみたすことができないので、年々計画的に建設してゆく方針である。

広域行政
慎重に考えて

この問題については、最近の新聞紙上に報道され、或は議会の一部においても積極的な合併の気運が見受けられるが、本問題は時代の趨勢として必然的な傾向であつて、特に最近では原野を中心として、

住民と共にこの苦しみを耐え忍び新大熊町の基礎作りをしなければならぬ。

完成した熊小一期工事



この一票

人のさしずはうけません

新聞やテレビで既に御承知のように、四月には統一地方選挙が行なわれます。大熊町では昨年町長選挙が行なわれ、本年十月町議会議員選挙が行なわれる予定です。この選挙は町民の利益と幸福を成すため、町会議員の選任に当たります。この選挙は町民の利益と幸福を成すため、町会議員の選任に当たります。

地方選挙は、私達の住んでいる土地と特に身近な関係にある。その選挙に打撃される公約や主張は、私達の生活にも密接なつながりをもっている。この選挙は町民の利益と幸福を成すため、町会議員の選任に当たります。

地域の開発、教育文化施設の充実、道路橋梁等の建設整備、住民の福祉と衛生の確保、地方自治の推進、

悔のない町づくりに邁進する決意である。

役場職員服務態勢の確立を図る

最後に住民各位に奉仕する職員については、更に地公法或いは条例規則を厳守させることも、全体の奉仕者としてのサービス精神に徹せしめ積極的に服務させ、今後は勤務の評価を厳正にし、成績主義、必責必罰主義で職員処遇を考へ、完べきな服務体制のもとに住民各位の手足となって奉仕して行く。

熊町小学校
改築工事完成!

昨年七月に着工して完成を急いでいた、熊町小学校の第一期工事は、予定どおり去る一月末日に完成し、熊町の高台に偉容をほこっている。

二月十八日に検査引渡をうけたが、そのモダンさ、豪華さに来賓の方々は、まぎれもなく驚かされた。

設計者の福島市の平木さんも施行者の加地組の方も、引渡しがすんでやれやれと胸をなでおろした。

面積は約二二〇坪(七二五平方米)、鉄筋二階建て工費約二千万円の堂々たるもの、近々えおいでのはせびこらん下さい。

第二期工事もついでに計画しているので、皆さんの御協力をお願いいたします。

(教育委員会)

昭和四十二年度
区長会長に本田亘氏

四月一日九時より役員会議室で区長会が開かれた。会長に本田亘氏、副会長に吉岡賢司氏、保健委員長に金沢頭氏が選ばれた。

新区長は次の通り
行政区 区長名 戸数
中野区 菅野忠道 四二

野上一区 木田隆夫 四二
二区 吉田茂宗 三五
三区 渡部 一五

四区 吉田義貞 三八
下野上一区 松本幸一 五一
二区 武内 実 一〇七

三区 藤森 三六
四区 金沢 頭 一三〇
五区 本田 亘 一五五

計 二五 一五五
〇印は新

大熊町交通指導員等
4月1日付で次の二氏が大熊町交通指導員として任命された。山田光人氏、吉岡正氏

尚同日仲野勝雄氏が役場内自動車管理者、松岡武夫氏が役場内衛生管理者として発令された。

国旗を掲揚しよう

池田助役に敬意を表する

国民の祝日に国旗を掲揚すること。これは国民の常識である。この国民だつて堂々と国旗をたてていいはずだ。然し実状はまことにさびしい状態である。

昨年役場のあつせんで当町内にも相当の国旗が入ったはずだ。喜んで掲揚してくれたものと思つて一巡してみたが全く裏切られた感じがした。

こういう私宅も今まで相当サボった組だから今後サボらない様こんな試みを実行している。

- 1、国旗は目のとどく所に保管する。(特別に作った)
- 2、人をあてにせず、自分で実行する。
- 3、人に見せるためでないからすぐ緑先にしたる。
- 4、雨がふってもぬれない場所にしたる。

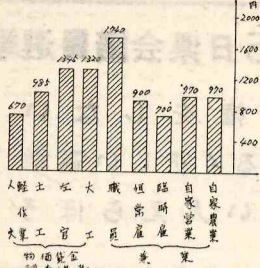
新しい国旗セットは半も入っているで取扱いに便利である。四月二十九日、五月三日、五月五日の祝日もまじかに控えている。

大熊町中戸毎に国旗を期待したいのは、私一人の願ひではないはずだ。

農家の人の働きは

一日幾らになるか

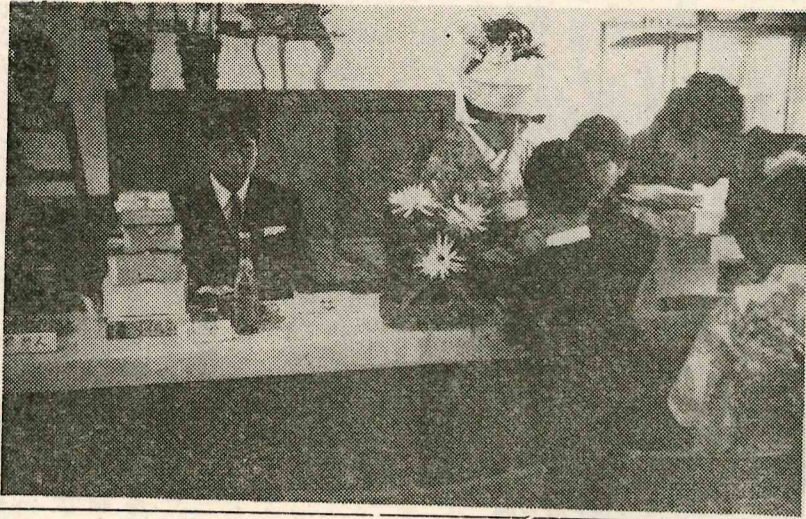
8時間所得(日当)



農家の人は、自家の農業に働いたり、農外や勤めに由た

旗が飾られていたのには大いに敬意を表したい(二区長 相馬の民謡)

おなみに先の祝日に池田助役さんの入口に先祖伝来の国旗山(松戸駅西北方)の館か



春は結婚式から 於大熊町公民館 3月26日 右は清川泰弘さんと渡部妙子さん。三三九度の杯

左は渡辺忠男さんと石井恒子さん。新婚旅行出発新婦はいずれも大熊町青年学校生。

りしてありますが、それら一日当り手取り(所得)は、体いくらなっているかを比較してみました。

自家農業は九七〇円に達してあり、職員勤務の兼業はおよびませんが、林業や商売などの自営業農家は、農外や勤めに由た



農林省福島県統計調査事務所(四二年一月)

句壇

新障子孫の夜学の影うつす
 誰か撃ちし雀落ちたる春の雪
 家を出つ成人式の娘と立寄り
 絹を縫う絹のきしみや寒牡丹
 日だまりの大竹やぶや笹なげり
 大豆煮て香り豊かに柿若葉
 梨畑の鉄線の譜に東風吹けり
 春一番霧をむいて逝きにけり
 春の日や母は陸にも日向にも
 初夏ゆるる島田に春の風
 麦踏み女腰を伸して立ち話
 夫沢同好会

下野上の発祥

私は去る二月下野上の旧家を訪問して、部落発祥について研究を始めた。粗末ながらプリントにして各戸(六十戸)に配布した。この研究は不充分なので、この道の研究者、双葉町上羽鳥の松木清秀氏宅を訪れて、教をうづもりていたが、たまたま留守のため、一冊の本を借りてきた。富山県入善町公民館長竹内慎一郎氏著「北陸農民の関東東北移民」という本である。

その中にある当地関係の記事の一部を転記してみる。

大熊町野上方面には移住者が多い。大部分は双葉町の光善寺と正福寺の門徒である。光善寺の先祖に当たる僧侶は百姓百戸を取り立て、移民を募集し、藩公へお手伝いするとして、関東方面に布教募集を行った。茨城県行方郡を中心とした近傍とみてよいと思つた。光善寺の開基は深妙とあるが年代不詳、開基は後に(越中)へ一才行って来るまで行つたきり帰らなかつたので、一時無任の時代があったという。その後、因幡、伯耆越後撰津方面から来たから光善寺檀家一五〇、一六〇戸の半数七〇、八〇戸は越中、加賀出身とみてよい。

野上部落に越中出身の脇坂大山、金森、愛場、堀川などの諸氏がいる。こは越中人の最も多い所である。脇坂綱治郎という先生がおられ、校長、村長も勤められたが数年前に死亡された。

金森家の本家の創立を調べたら百二十二年(昭和三十三年)に当たるから越中、北浦、相馬と来たと思われ、脇坂姓は現在在見あり、金森氏は野中、中沢にある。脇坂の家紋は違ひ丸である(現に脇坂氏は違ひ丸である)註 現在まで部落は加賀から来たといわれていたが実は越中らしい。 松本幸一

大熊町の肉用牛

大熊町の肉用牛の増産に力を出した。横川一郎さんを中核とする肉用牛グループが、県四ヶ所の一として指定を受け畜産コンサルタントの濃密指導が行われている。

この機会に是非放牧採草地の設置と肉用牛繁殖センターの指定を受け畜産発展を町当局は真剣に考え、いたすべき農業構造改善事業の成功を祈りたい。

現在大熊町の肉用牛が飼われていると推定されるが昭和四十一年



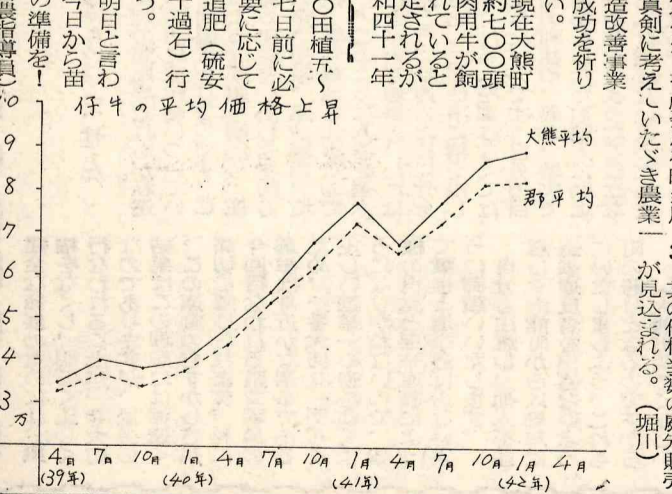
を定め、増産に力を出した。横川一郎さんを中核とする肉用牛グループが、県四ヶ所の一として指定を受け畜産コンサルタントの濃密指導が行われている。

この機会に是非放牧採草地の設置と肉用牛繁殖センターの指定を受け畜産発展を町当局は真剣に考え、いたすべき農業構造改善事業の成功を祈りたい。

現在大熊町の肉用牛が飼われていると推定されるが昭和四十一年

四・六米づくりシリーズ

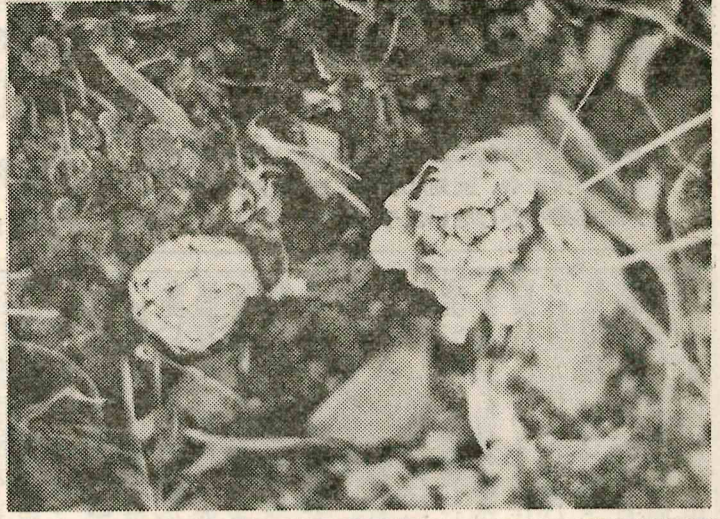
- 1、苗つくり
 - 種子の更新率一八% しかもフジノリ・フクニン 半々二〇%という高い数字は、今年稲づくりに早中種を取入れ増収への意欲が窺われ非常に期待される。
 - ふろから苗半作といわれ てきた。そこで苗つくりについて簡単にのべて見た。
- 2、選種
 - 比重の重い種粒を!
 - 稲苗の初期生育は貯蔵養分に支配されるものである。
 - 比重選を行おう
 - 種粒一、二種粒一、〇八食塩、硫酸、泥土等を水に溶かして鶏卵を入れ三分の一水面上に浮く濃度にする
 - 必ず種子の消毒をする
 - ウスブルン一、〇〇〇倍液
- 3、肥培
 - なるべく単肥で酸性肥料を
 - 坪当 畑苗代 折衷苗代 硫酸 五〇〇瓦 二〇〇瓦 過石 七〇〇 三五〇 塩加 一五〇 一〇〇
 - 4、まく量 畑苗代 坪三、五、四合
- 5、まく時期
 - 〇畑苗代四月上旬(田植えより逆算して三五、四〇日)
 - 〇折衷苗代は四月中旬(下旬)(田植の四〇日前に時)
 - 〇早生種は早まき早植え
 - 〇晩生種は遅れて植える
- 6、苗代管理
 - 水かけは昼浅く夜深くして保温に留意し、地温を上ける工夫をする。



〇田植五、七日前に必 格 要に応じて 追肥(硫酸 十過石)行 平均 十過石 平均

明日と言わ ず今日から苗 代の準備を!

管農指導員 10



あなたも奨学資金を 受けませんか？

中学校二年生または、高校二年生に在学している皆さんの中で、明春高校及び高専、また大学へ進学したくとも家計の都合で、進学をあきらめようとしている方はありませんか。

① 高校、高専校一般奨学生出願資格は現在中学校に在学する者で四十三歳三月卒業予定で、入学時から全科目の平均点が三、五以上の者、貸与月額一、五〇〇円で試験は行われない。

② 高校高専校特別奨学生出願資格は右と同じであるが、学業成績の平均点が四、二以上で七月一日に採用試験がある貸与月額三、〇〇〇円で一般貸与相当額(一、五〇〇円)を返還すれば、残額は返還免除の特典がある。なお高専校に進学し、自宅外通学の場合は四、五〇〇円貸与される。

③ 教育特別奨学生

国立大学教員養成学部に進学を希望する者で、高校卒業後一〜三年内で家計の事情で、大学に進学できなかった者、入学時から出願時までの全科目平均点が三、五以上の者及び「大学入学資格検定」に合格した者(科目合格者で、四年度と同様に合格見込みの者。県の採用予定は、小学校課程一四〇名中高課程一〇名貸与月額自宅通学者五、〇〇〇円 自宅外通学者八、〇〇〇円 返還は一般貸与相当額(三、〇〇〇円)を一定期間に返還する。そのほか全額免除などの特典もある。募集は四月中で、採用試験は行わない。

④ 大学特別奨学生

対象は教育特別奨学生の適用になる以外の大学に進学を希望するもの出願資格は月額一五〇名。県内では四〇〇名の予定。七月一日に採用試験を行なう。(教育委員会)

明治百年

この日は明治百年という。徳川十五代将軍の慶喜が大政奉還して明治

政府が王政復古したのが慶応三年の十二月九日(一八六七年)鳥羽・伏見の戦い(戊辰戦争の起り)が慶応四年一月三日(一八六八年)。

宮さん、宮さん、お馬の前にちらちらするのはなんじゃいな。

敵を亡ぼす錦旗の御旗じゃないかいな。

トコトヤレ、トコトヤレ。

品川弥次郎作と伝えられる歌をうたいながら、ピーヒャラドンドンと鼓笛隊を先頭に官軍が江戸に入城したのが同じ年の五月三日。相馬藩が浪江町の官軍の本陣に出頭して四糸総督について帰順したのが八月四日。そして慶応四年九月八日には明治と改元され、同月の二十二日には会津藩が降伏した。

今年、昭和四十二年は、紀元一九六七年である。——

昭和42年えの反省と前進のために

礼なく、神(上)なく、感謝なく、そしてビジョン(未来の青写真)もなく。

牛の乳

嫁いだ娘に子供ができたというので上京したついでによつてみたら、生れて一ヶ月半もたないというのに人工授乳をされていた。

「お母さんから母乳で育てるんだから、お父さんとね。」

鍵ツ子

鍵ツ子

鍵ツ子の問題が此処教師のあいだ問題になっている。仕事の関係で子供に小使銭をあたえ、くびに家の鍵をさらされて学校に送り出す。学校から帰った子供は鍵をだれもいない家の中に入り、親が仕事から帰るまで独りで留守番をする。

ここから親の愛情に飢えて非行少年が生まれる温床になるというのだ。

何の事はない、少年期の子供に對しての人工授乳のようなものだ。

今更で他人ごとだと思っていながら鍵ツ子問題が自分自身の生活の姿だとながらついてソツと泣いた。

△鍵は失対、おじは土木、若い息子は運転手。△世はあげて消費時代から浪費時代に移って来たようだから、生活経済の面から金どりにあけるのも止むを得ない事はわかる。△ここで大切なことは一家の経営計画という計画性内の労働であり、金どりであるか

文部省委嘱若妻学級閉講式

文部省委嘱若妻学級閉講式

去る三月二十三日、二カ年継続文部省委嘱大熊町若妻学級の閉講式を行った。

九時半より十一時まで、料理実習、十一時二十分、開会の

青年学級生の馬鈴薯まき

青年学級生の馬鈴薯まき

去る三月三十日、青年学級生は、愛郷仁氏の畑を借りて馬鈴薯まきを終った。

一〇アールの面積で種薯は県試験場より注文したもの六俵。収穫時を楽しみに学級生は研修にこめていた。

その収入は原地研修費として有意義に使用される予定。

3割行政

3割行政

国債をたてるとは罪悪感がないだろうか。

△隣り近所がみんな働かなくなるので出ないかという苦しみから出るという苦しみ。

△買取りをやらせれば自分の物くらい買つたからと子供の収入もわからず汗然と働かざるを得ない。

△労働現場では暇ある度に無責任な他人の噂はなしや色ばなし、仕事終れば親のよつた五〇男をつかまえてY君一杯やうやうとふるふんい。

計画なく、指導なく、運転を教え、金を取って使う事を放任する。

これは鍵ツ子青年をつくり出す以外の何物でもないのだ。

家庭教育の教科書

家庭教育の教科書

それは親の日常生活の在り方である。家庭教育の教科書、それは親自身の日常生活の在り方なのだ。

祝祭日に国旗をたて、いる家が一体町内に何軒あるだろうか。

戊辰戦争

戊辰戦争

日増しに多くなって来た。そしてこの頃の天候のようにならなりました不安な日が続いた。

新田山

熊川村の松永七兵衛は武野半兵衛の小隊に編入され五月一日から相馬藩南境の警備についていたが、慶応四年六月十九日、岩城方面に出陣する堀内大蔵隊の一隊として第一線に向うこととなった。

もともと武野小隊は南郷集郷の郷士でつづられたので、小頭の石田重三郎、佐藤五左衛門、横田主馬八、泉田剛藏、新妻貞吉、石田銀之助などがねてから頼みしりの大川原村出身者や野上村の木幡蔵記などが一掃だったし、堀内隊直ぞくの大砲隊にも大川原村の井戸川丹藏や野上村の白目勝右衛門などがいた。

父の責代活もまた六月十九日に熊野番詰を命ぜられて大野幸の隊に入ることとなった堀内隊七ヶ小隊、五一〇名は堂々と浜海道を南進して二十日に富岡宿、二十一日久ノ浜につき二十二日に平城下についた。雷雨が続いて道は悪くむせる様な暑さと急に冷たいむらな天気がついていて七兵衛の武野小隊は平に着くとすぐに半野嘉左衛門の小隊と一緒に先鋒として更に南下して六月二十三日には湯本陣に到着し、二十四日には泉の西、渡辺新田に進み同行した堀内隊の軍目付、富田彦太夫と植田附近に斥候して、たそがれに、仙台藩や泉藩の兵隊と、幕府の脱走兵でつづった純義隊など一緒に新田陣の前方五〜六百米程につらなっている松小谷の山に陣をとった。

実はこの日の晩に奥羽連合軍は新田山を出て植田附近から飯川を渡って官軍を攻撃した。官軍の備前、藤原、柳川、佐土原、大村などの諸隊の反撃をうけて植田八幡神社附近で戦ったあと純義隊が植田、添野村を襲いて新田山附近に退却したので緑濃い山の彼方にはまた黒煙がたなびていた。

町史資料蒐集委。

となりの祭

となりの祭

明治時代は強力な中央集権によって一応強国日本をつくりあげた。現在は主権在民であり民主制によって地方自治を重くみている。

しかし事実は3割行政といわれているように財政力の弱い市町村行政は県や国の力をかりなければ身もたすまらぬきない有様である。

極端にいえば、国や県は、補助金が交付金を餌にして実質的な中央集権に進んでいるとみられるし、だからこそ庄力団体や、陳情が物をい、ペコペコ頭をさげて当せんし、院の緊急整備の強行である。すべてはMVでできる。Mは物量であり力である。Vは速度だ。

今何をしなければならぬのかを検討して町の全力を必要とする場所と時に集めることが大切だと思ふ。

時期が遅れてから駅前―三角屋頂を三倍に拡張して舗装したところすべてはあとの祭となるのではあるまいか。

吉田農夫雄

馬鈴薯まき

馬鈴薯まき

去る三月三十日、青年学級生は、愛郷仁氏の畑を借りて馬鈴薯まきを終った。

一〇アールの面積で種薯は県試験場より注文したもの六俵。収穫時を楽しみに学級生は研修にこめていた。

その収入は原地研修費として有意義に使用される予定。

文部省委嘱若妻学級閉講式

文部省委嘱若妻学級閉講式

去る三月二十三日、二カ年継続文部省委嘱大熊町若妻学級の閉講式を行った。

九時半より十一時まで、料理実習、十一時二十分、開会の

青年学級生の馬鈴薯まき

青年学級生の馬鈴薯まき

去る三月三十日、青年学級生は、愛郷仁氏の畑を借りて馬鈴薯まきを終った。

一〇アールの面積で種薯は県試験場より注文したもの六俵。収穫時を楽しみに学級生は研修にこめていた。

その収入は原地研修費として有意義に使用される予定。

約束ごとはお互に守りましょう

みんなで決めたことや、決めるために会合する時の欠席や、遅刻は事前に連絡して多数の人に迷惑をかけないようにして下さい。

町民の広場

本欄には投書 会合 ちまたの声を主にのせました

明るい町・住み良い町をつくりましょう

建設的な意見はもちろん、町政や町民に反映して少しでも町を明るくするためにどしどし意見を発表して下さい。

春の清掃

昭和四十二年度春季清潔法を実施するので、家屋の外便所、畜舎、下水渠、ごみ箱の発生源を清掃しましょう。

Table with columns for district names (e.g., 下野上, 二区, 三区) and dates/times for cleaning activities.

自動車は看板でない！町に出ていつも困るのは街の自動車である。自動車の利用は大いに歓迎する所であるが、ぎっしりと駐車されては走る車はもう歩行者も身動きがきかない。

総選挙で思う

「あわせは明るく正しい選挙から」と大熊町選挙管理委員会は第43号をとりえて訴えた。わたしは今度こそ正しい選挙をして見たいと思つた。それは選挙の標語に對するわたしの誓いでもあった。

「管化すべきです」と。選挙を公管化し、選挙も、指名手配も、自費も無い明るい投票をさせることです。

「あわせは明るく正しい選挙から」と大熊町選挙管理委員会は第43号をとりえて訴えた。わたしは今度こそ正しい選挙をして見たいと思つた。

「管化すべきです」と。選挙を公管化し、選挙も、指名手配も、自費も無い明るい投票をさせることです。

解説

地区労は何を求めているのだろう

東北の港市と云われるいわき新都市が南に位置し全国有数の低開発地である大熊町が湧き出する谷間の泉の様流動を開始した今日、大熊町地区労働組合協議会がその一角に存在して躍動している現実を最早見逃すことが出来ない。そこで少し解説してみよう。

存する開発特別委員会にしろ企画開発審議委員会にしろ有名無実の状態では町発展は望むことが無理という外は無い。それに町議会議員が本町の意味の住民意志を把握する活動形態に乏しい現状に於いては切角の各種委員会の名折れである。

中でもこの種問題が突出して現在の特別委員会や開発審議会のありかたを検討すべきだとしたのも三月定期議会に審議を持ち越したといわれている。

【開発協議会設置要求決議】地区労はこのほど定期大会を開いたがその中で大熊町の展望を調製するために「大熊町開発協議会設置」に関する要求を大会決議すると共に三月町議会に提案する様町長にその要求書を手渡した。

地区労がこうした大会において決議した趣旨によれば「過去一ケ年の運動を反省したとき、あらゆる活動の体験が直接住民と結びつきそれが住民の要求や意見となって現れた結果だ」と言っている。大和田町議長は更に「合併問題が協議会設置目的ではない。現意志を反映させたい」とも言っている。

「あわせは明るく正しい選挙から」と大熊町選挙管理委員会は第43号をとりえて訴えた。わたしは今度こそ正しい選挙をして見たいと思つた。

「管化すべきです」と。選挙を公管化し、選挙も、指名手配も、自費も無い明るい投票をさせることです。

「あわせは明るく正しい選挙から」と大熊町選挙管理委員会は第43号をとりえて訴えた。わたしは今度こそ正しい選挙をして見たいと思つた。

「管化すべきです」と。選挙を公管化し、選挙も、指名手配も、自費も無い明るい投票をさせることです。

「あわせは明るく正しい選挙から」と大熊町選挙管理委員会は第43号をとりえて訴えた。わたしは今度こそ正しい選挙をして見たいと思つた。

「管化すべきです」と。選挙を公管化し、選挙も、指名手配も、自費も無い明るい投票をさせることです。

「あわせは明るく正しい選挙から」と大熊町選挙管理委員会は第43号をとりえて訴えた。わたしは今度こそ正しい選挙をして見たいと思つた。

「管化すべきです」と。選挙を公管化し、選挙も、指名手配も、自費も無い明るい投票をさせることです。

「あわせは明るく正しい選挙から」と大熊町選挙管理委員会は第43号をとりえて訴えた。わたしは今度こそ正しい選挙をして見たいと思つた。

「管化すべきです」と。選挙を公管化し、選挙も、指名手配も、自費も無い明るい投票をさせることです。

「あわせは明るく正しい選挙から」と大熊町選挙管理委員会は第43号をとりえて訴えた。わたしは今度こそ正しい選挙をして見たいと思つた。

「管化すべきです」と。選挙を公管化し、選挙も、指名手配も、自費も無い明るい投票をさせることです。

「あわせは明るく正しい選挙から」と大熊町選挙管理委員会は第43号をとりえて訴えた。わたしは今度こそ正しい選挙をして見たいと思つた。

「管化すべきです」と。選挙を公管化し、選挙も、指名手配も、自費も無い明るい投票をさせることです。

「あわせは明るく正しい選挙から」と大熊町選挙管理委員会は第43号をとりえて訴えた。わたしは今度こそ正しい選挙をして見たいと思つた。

「管化すべきです」と。選挙を公管化し、選挙も、指名手配も、自費も無い明るい投票をさせることです。

「あわせは明るく正しい選挙から」と大熊町選挙管理委員会は第43号をとりえて訴えた。わたしは今度こそ正しい選挙をして見たいと思つた。

「管化すべきです」と。選挙を公管化し、選挙も、指名手配も、自費も無い明るい投票をさせることです。

「あわせは明るく正しい選挙から」と大熊町選挙管理委員会は第43号をとりえて訴えた。わたしは今度こそ正しい選挙をして見たいと思つた。

「管化すべきです」と。選挙を公管化し、選挙も、指名手配も、自費も無い明るい投票をさせることです。

「あわせは明るく正しい選挙から」と大熊町選挙管理委員会は第43号をとりえて訴えた。わたしは今度こそ正しい選挙をして見たいと思つた。

「管化すべきです」と。選挙を公管化し、選挙も、指名手配も、自費も無い明るい投票をさせることです。

「あわせは明るく正しい選挙から」と大熊町選挙管理委員会は第43号をとりえて訴えた。わたしは今度こそ正しい選挙をして見たいと思つた。

「管化すべきです」と。選挙を公管化し、選挙も、指名手配も、自費も無い明るい投票をさせることです。

「あわせは明るく正しい選挙から」と大熊町選挙管理委員会は第43号をとりえて訴えた。わたしは今度こそ正しい選挙をして見たいと思つた。

「管化すべきです」と。選挙を公管化し、選挙も、指名手配も、自費も無い明るい投票をさせることです。



地区労が各種民主団

「あわせは明るく正しい選挙から」と大熊町選挙管理委員会は第43号をとりえて訴えた。わたしは今度こそ正しい選挙をして見たいと思つた。

「管化すべきです」と。選挙を公管化し、選挙も、指名手配も、自費も無い明るい投票をさせることです。

「あわせは明るく正しい選挙から」と大熊町選挙管理委員会は第43号をとりえて訴えた。わたしは今度こそ正しい選挙をして見たいと思つた。

「管化すべきです」と。選挙を公管化し、選挙も、指名手配も、自費も無い明るい投票をさせることです。

「あわせは明るく正しい選挙から」と大熊町選挙管理委員会は第43号をとりえて訴えた。わたしは今度こそ正しい選挙をして見たいと思つた。

「管化すべきです」と。選挙を公管化し、選挙も、指名手配も、自費も無い明るい投票をさせることです。

「あわせは明るく正しい選挙から」と大熊町選挙管理委員会は第43号をとりえて訴えた。わたしは今度こそ正しい選挙をして見たいと思つた。



「あわせは明るく正しい選挙から」と大熊町選挙管理委員会は第43号をとりえて訴えた。わたしは今度こそ正しい選挙をして見たいと思つた。

「管化すべきです」と。選挙を公管化し、選挙も、指名手配も、自費も無い明るい投票をさせることです。